

# 進捗報告 19/10/14

2016SE098 吉田翔亮

2019年10月14日

研究テーマ：可逆グラフアルゴリズム

背景：計算過程においての可逆とは、直前の状態が高々一意に定まるもので、可逆な場合、状態から状態への遷移が1:1の関係になっている。アルゴリズムは計算機上で問題を解くための手法である。アルゴリズムには線形探索アルゴリズムやバブルソートをはじめとした多くのアルゴリズムが存在し、その中に連結無向グラフの深さ優先探索や幅優先探索が存在する。また、深さ優先探索でも可逆化が行われている。しかし、深さ優先探索の可逆化は手動による効率化が不十分であると考えられる。そのため、効率のいい手動の解法の提案が求められている。加えて、似たケースで使われる幅優先探索の可逆化も求められている。

進捗：

- ・ 中間発表の質問とそれに対する簡単な回答をまとめた
- ・ 卒論の4章部分を書いた

今後の課題：

- ・ 4.2節と4.3節で引用の仕方がわからず書けてない部分を書く
- ・ c言語で深さ優先探索の実装